

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370400869
事業所名	グループホーム清里

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会の回覧板を利用者と共に持って行ったり、地域の祭りや餅つきなどに参加して、近隣住民との交流を図っている。近所の保育園とは、開設当時より触れ合う機会があり、利用者の楽しみになっている。また、消防団も防災訓練にAED講習、初期消火講習を行うなど事業所との関わりを密にしている。ボランティアも大正琴、バイオリンの他、今年度は、名大のフォルクローレ音楽の演奏が好評であった。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 2ヶ月毎に、自治会長、民生委員、消防団長、薬局の人、いきいき支援センター職員、家族、利用者、職員の参加で開催している。参加者に事業所報告、質疑応答の他に、有意義な時間となるよう、救急救命、初期消火や、熱中症、食中毒の講習を行うなどの工夫をしている。来客用スリッパの消毒や、玄関の照明の点灯時間など改善出来ることは、速やかに行っている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 利用者の手続きや、事業所便りを定期的に届けるなど、日頃から良い関係性を深めるように努めている。役所からの研修には、接遇、権利擁護など多くの講座があり、出来る限り参加している。認知症カフェのオレンジカフェに今後、なんらかの形で関わりを持ちたいと前向きに考えている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 利用者家族は、運営推進会議に参加した時や、面会時などに意見や要望を直接伝えている。遠方や、高齢のため訪れることが出来ない人には、電話で聞き取っている。出された要望などは、申し送りノートで職員間の共有を図り、話し合いを行い改善すべき所は速やかに反映している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○				